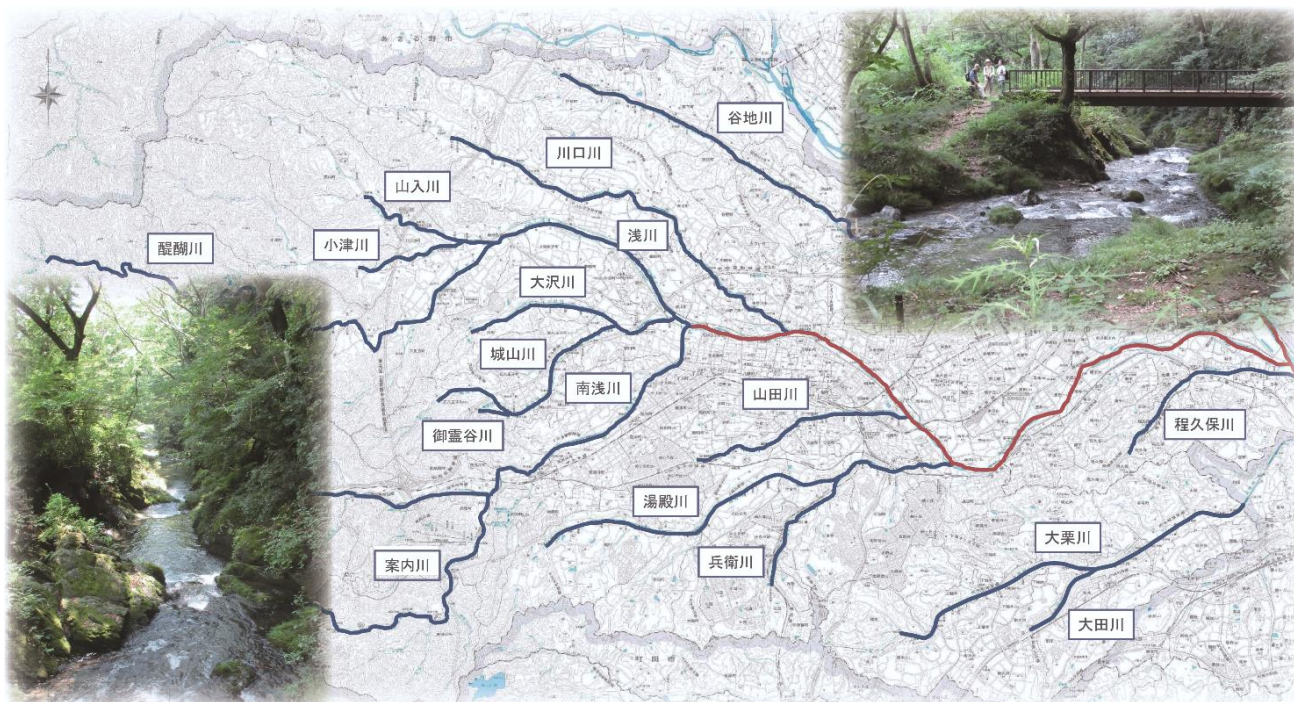


# 第6期 浅川流域連絡会 活動報告



## 浅川流域連絡会とは

浅川流域連絡会は、平成20年3月に第1期が設立され、昨年度に第6期を迎えました。流域住民や市民団体、関係自治体が一体となり、1期2年間の活動で、「清らかな自然と悠久の歴史を背景にした川づくり」をテーマに、浅川水系13河川に、生活圏を共にする谷地川、程久保川、大栗川、大田川を加えた17河川を対象に、魅力ある川づくりを目指しています。



現場見学会 谷地川



浅川流域連絡会 全体会



生き物調査 城山川



フィールドワーク 城山川



河川愛護月間関連イベント 南浅川



現場見学会 湯殿川

令和2年3月

浅川流域連絡会

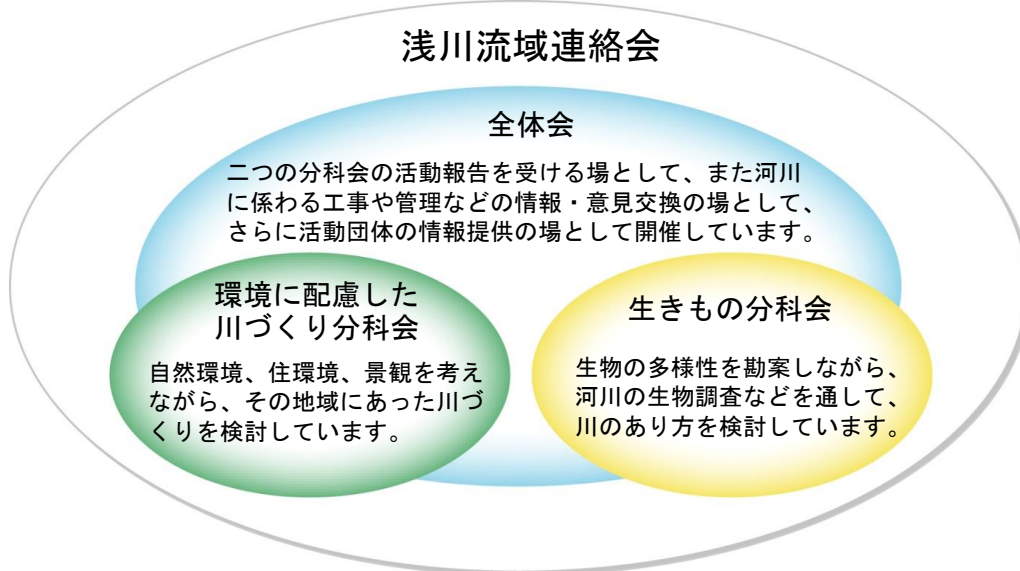
事務局：東京都南多摩西部建設事務所工事課工務担当 TEL：042-643-2648

## 浅川流域連絡会の活動

地域に親しまれる川づくりには、都民と行政が共通の認識に基づき、良好なパートナーシップを築いていくことが大切です。東京都では、流域の住民や市民団体、関係自治体と一体となり、河川に係わる環境と歴史・文化や、計画・工事・管理などについて情報や意見交換を行うことを目的に流域連絡会を設置しています。

浅川流域連絡会は「全体会」と二つの「分科会」で構成され、「全体会」は「環境に配慮した川づくり分科会」と「生きもの分科会」の活動報告と、川づくりに関するさまざまな情報や意見の提供、交換の場となっています。

また、毎年東京都が主催するイベント「川を歩こう～南浅川～」にも積極的に参加しています。



### 第6期 浅川流域連絡会全体会の開催状況

	開催日	主な内容
前期	第1回 平成30年 6月26日	座長・副座長選出、第5期活動報告、今期の活動について、情報提供
		平成30年10月11日 前期現場見学会(谷地川、川口川、南浅川)
	第2回 平成30年10月30日	分科会活動方針、前期現場見学会実施報告、情報提供
	第3回 平成31年1月22日	第6期前期流域連絡会・分科会活動報告(案)について、情報提供
後期	第4回 平成31年3月12日	第6期前期流域連絡会・分科会活動報告(案)について、情報提供
	第5回 令和元年 6月25日	第6期前期活動報告、第6期後期の活動について、情報提供
		令和元年 9月12日 後期現場見学会(谷地川、川口川、城山川、湯殿川)
	第6回 令和元年10月29日	後期現場見学会実施報告、分科会の活動報告、情報提供(台風19号の被害状況、等)
	第7回 令和2年1月21日	第6期流域連絡会活動報告(案)について、情報提供
第8回 令和2年3月17日	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止	



浅川流域連絡会全体会



前期現場見学会(南浅川)



後期現場見学会(谷地川)

## 環境に配慮した川づくり分科会の活動

環境に配慮した川づくり分科会は「自然環境、住環境、景観を考えながら、その地域にあった川づくりを検討する」を目的として活動を行っています。

前期は、代表者の選出と今期の活動方針を定めるとともに、河川整備が予定されている城山川出羽橋上流でフィールドワークを実施し、視察箇所の河川改修計画について検討・提案を行っていくために要望や質問事項等を抽出しました。

後期は、再度、城山川出羽橋上流の整備予定箇所でフィールドワークを実施し、当該箇所の河川改修計画について、現実的で望ましい河川改修の姿を提案すべく検討を重ねました。また、今年度整備工事が完了した川口川（高尾橋～唐犬橋）での瀬切れ対策などの整備効果について現地で確認するために川口川でフィールドワークを実施しました。

### 第6期 環境に配慮した川づくり分科会の開催状況

		開催日	主な内容
前 期	第1回	平成30年 8月21日	代表者選出、第6期分科会活動方針の検討
	第2回	平成30年10月16日	第6期分科会活動方針の確認、河川改修対象箇所の選定
	第3回	平成30年11月27日	フィールドワーク～城山川(出羽橋上流)視察会～
	第4回	平成31年 2月12日	城山川整備予定箇所についての要望、質問事項等の抽出
後 期	第5回	令和元年 8月 6日	城山川整備工事についての検討、フィールドワークについて
	第6回	令和元年 9月26日	フィールドワーク～城山川(出羽橋上流)視察会～
	第7回	令和元年11月26日	城山川整備工事の意見交換、川口川(高尾橋～唐犬橋)整備効果の検討
	第8回	令和2年 2月17日	フィールドワーク～川口川(高尾橋上下流・川中新橋上流)視察会～

#### ■活動方針

東京都南多摩西部建設事務所が立案した河川改修計画に対し、防災面を基本として、自然環境、住環境、景観等の多面的な視点から、河川改修対象箇所における望ましい川のあり方を検討し、現実的で望ましい河川改修の姿を提案する。

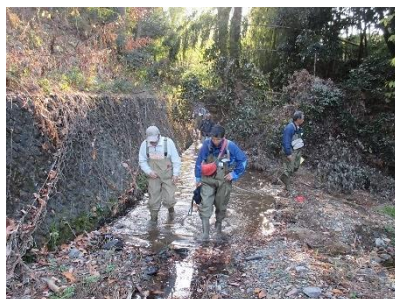
また、これまでに提案を行い河川改修工事が実施された箇所に対し、工事完了後の状況を調査し、提案の成果を検証する。

#### ■活動内容

- 1) 代表者を選出し、第6期の活動目的・活動方針を定めた。
- 2) 河川改修が予定されている城山川（出羽橋上流）での生態系に配慮した工法や、旧川敷の有効活用などについて意見交換を行い、前期・平成30年11月と後期・令和元年9月の2回、フィールドワークを実施した。
- 3) 城山川（出羽橋上流）の整備予定箇所についての質問事項や要望等を抽出し、2回の現地視察を踏まえ、現実的で望ましい河川改修の姿を提案すべく検討を重ねた。
- 4) 川口川（高尾橋～唐犬橋）の「河川改修計画に対する提案と成果一覧表」を再確認し、瀬切れ対策などの整備効果を確認するため、令和2年2月にフィールドワークを実施した。



環境に配慮した川づくり分科会



城山川フィールドワーク（前期）



川口川フィールドワーク（後期）

## 生きもの分科会の活動

生きもの分科会は「河川の生き物の調査を通して、水の恵みを次世代につなげる川のあり方を考える」を目的として活動を行っています。

前期は、代表者の選出と今期の活動方針の確認を行い、平成30年10月に谷地川の城山下橋下流～明王下橋下流、平成31年3月に南浅川両界橋下流で生きもの調査を実施し、調査報告の確認を行うとともに、蓄積した生きもの調査経年表データの整理について意見交換を行いました。

後期も引き続き、生きもの調査経年表データの整理・分析や活用方法について検討を重ね、令和元年10月に城山川出羽橋上下流、さらに令和2年2月に川口川高尾橋上下流で生きもの調査を行いました。

### 第6期 生きもの分科会の開催状況

	開催日	主な内容	
前 期	第1回 平成30年 8月21日	代表者選出、第6期分科会活動方針の確認、生きもの調査について	
	第2回 平成30年 9月13日	生きもの調査経年表の整理、谷地川生きもの調査について	
		平成30年10月25日	谷地川生きもの調査(城山下橋下流～明王下橋下流)
	第3回 平成30年11月15日	谷地川生きもの調査実施報告(案)、次回生きもの調査の場所について	
	第4回 平成31年 2月 5日	生きもの調査経年表の整理、ゲンジボタル調査結果について	
	平成31年 3月 5日	南浅川生きもの調査(両界橋下流)	
後 期	第5回 令和元年 8月29日	生きもの調査経年表の整理について、次回の生きもの調査について	
		令和元年10月 7日	城山川生きもの調査(出羽橋上下流)
	第6回 令和元年11月13日	生きもの調査経年表の整理について、次回の生きもの調査について	
		令和 2年 2月13日	川口川生きもの調査(高尾橋上下流)
第7回 令和 2年 3月 9日	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止		

#### ■活動方針

各種環境学習や鳥類調査等の取り組みから得られた生きもの調査の結果や当分科会によるフィールドワークを通して、河川における生きもの生態系や環境・生息場所の環境を把握し、その経年変化を取りまとめる。

- ①調査箇所を1～2箇所程度選定し、生きもの調査を実施し蓄積データとする。
- ②他団体等で収集された過去の調査データを収集し、蓄積データとして整理する。

#### ■活動内容

- 1) 代表者を選出し、第6期の活動目的・活動方針を確認した。
- 2) 分科会で実施または収集した生きもの調査のデータを生きもの調査経年表に蓄積した。
- 3) 生きもの調査経年表の整理・分析や活動成果の活かし方などについて意見交換を行った。
- 4) 平成30年10月に谷地川城山下橋下流～明王下橋下流、平成31年3月に南浅川両界橋下流、令和元年10月に城山川出羽橋上下流、令和2年2月に川口川高尾橋上下流で生きもの調査を行った。



生きもの分科会



南浅川生きもの調査(前期)



城山川生きもの調査(後期)